

高松商工会議所 平成30年度事業報告概要版

平成30年度総括的概要

わが国経済は、少子高齢化に伴う労働力人口の減少により、特に、中小・小規模企業においては、人手不足感が強まっており、ビジネスチャンスの喪失、事業規模の縮小、新規雇用のためのコスト増加、人件費の上昇、長時間労働の常態化など、様々な影響をもたらしています。

香川県の経済も全体として緩やかな回復基調にあるが、人口減少や少子高齢化、大都市への人口流出等はますます深刻化しており、特に、中小企業・小規模事業者においては、労働力不足や経営者の高齢化、後継者不在による廃業の増加など、「人手不足」に起因する様々な課題が浮上しています。一方、近年インバウンドは増加傾向にあり、香川県においては、延べ宿泊者数が大きな伸びを見せているものの、経済効果の高い宿泊を伴う県外観光客数が減少傾向にあり、観光消費機会の増加を生む観光コンテンツの整備が必要です。

平成30年度は、平成29年度に策定した、行動計画に基づき、「中小・小規模企業の活力強化」、「地域の活性化」、「会員サービスの充実と組織の強化」の3つの取組方針のもと、「人手不足対策」、「円滑な事業承継の推進」、「観光振興の推進」の3つの柱を中心に各種事業を実施しました。

なお、本年度における事業成果を踏まえ、当所が果たすべき役割や取り組むべき課題を改めて整理し、次年度以降の当所事業に反映していくこととしています。

平成30年度事業概要

高松商工会議所行動計画(平成29年4月～平成34年3月)

- 基本目標
 - ・環境の変化に力強く対応できる事業活動の創造
 - ・地域資源を最大限活用する産業と文化の創造

【取組方針】

I 中小・小規模企業の活力強化

中小・小規模企業の販売力強化と利益向上を図るため、中長期にわたって伴走型の支援を行った。特に、事業承継税制について周知を図り、円滑な事業承継を支援するとともに、中小企業における人手不足を補うため、企業と人とのマッチングを行うほか、ICT利活用により、生産性の向上を目指し、事業を実施した。

II 地域の活性化

近年、増加傾向にあるインバウンドによる経済波及効果を十分に活用し、地域経済を活性化するため、外国人観光客を対象とした「おもてなし体制」の充実や、地元ならではの伝統的な産業・文化の育成の観点から、様々な支援に取り組んだ。

III 会員サービスの充実と組織の強化

会員事業所の情報発信並びに収益力の向上等、会員サービス事業の一層の充実を図るため、会員相互の交流・親睦の機会の提供、各種共済制度の実施、新規サービス事業の企画・開発等、会員満足度の向上に努めた。また、中小・小規模企業の多様化する経営課題に対応するため、職員の能力向上など努めるとともに、より質の高い会員サービス提供に向けて、会費や収益事業による自己財源の充実等、財政基盤の強化に取り組んだ。

【平成30年度の3つの柱】

①

人手不足対策

②

円滑な事業承継の推進

③

観光振興の推進

I. 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

中小・小規模企業の販売力強化と利益向上を図るため、中長期にわたって伴走型の支援を実施するとともに、新規創業者の育成、円滑な事業承継のサポート、ICTの利活用の促進に努めた。

(1) 事業承継支援

事業	概要
税制の抜本改正に対応した早期事業承継支援事業	セミナーによる事業承継税制の紹介、個別相談会の開催 セミナー開催：2回
香川県事業引継ぎ支援センター事業の推進	事業の存続に悩みを抱える中小企業者からの相談に対し、事業の譲渡や承継等に関する助言や情報提供、マッチング等を支援した。 相談件数：207件
後継者バンク事業を活用した円滑な事業承継の推進	後継者バンクへの登録による創業希望者と事業譲渡希望者とのマッチング支援 (1) 登録件数：32件 (2) マッチング件数：1件
たかまつ移住起業応援プロジェクトの実施	県外居住者で高松市内において移住・起業を希望する者に対する支援を行った。



事業承継セミナー



たかまつ移住起業応援プロジェクト

I. 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(2) 事業計画策定支援

事業	概要
事業策定支援	制度融資・補助金の利用等に係る事業計画策定支援を行った。 事業計画策定件数：53件

(3) 経営分析支援

事業	概要
経営分析支援	各分野の専門家によるワンストップでの支援を行った。 経営分析件数：184件

(4) 創業・第二創業(経営革新)支援

事業	概要
高松市創業支援事業計画に基づく創業支援	国の認定を受けた高松市の「創業支援事業計画」の特定創業支援事業を行った。 セミナー：10回 相談件数：79件



たかまつ創業塾2018



小規模事業者持続化補助金個別相談会

I. 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(5) 販路開拓・販売促進支援

事業	概要
高松商工会議所 G R O W U P プログラム	商談会を開催するだけでなく、その前後の個別相談等のフォローを行う商談スキル向上支援プログラムを実施した。 (1)参加事業所：15社 (2)セミナー：3回 (3)個別相談：12回 (4)商談会結果：商談成立/4件、 見積・サンプル依頼/53件（参加バイヤー18社中）
平成30年度ふるさと名物 応援事業 （J A P A Nブランド育成 支援事業：広報 P R・事業 効果検証事業）	四国管内等で実施されてきた事業の事業効果の検証・分析等を実施することで、ブランディングや販路開拓などの成功要因・失敗要因が明確化し各企業へ情報発信を行った。 (1)海外現地調査：1回 (2)国内現地調査：1回 (3)情報発信事業：1回



高松商工会議所 G R O W U P プログラム商談会



J A P A Nブランド育成支援事業：海外視察

I . 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(6)ICTの利活用促進

事業	概要
・サイバー攻撃及び情報セキュリティ対策に関するセミナーの開催 ・AI/IoTの利活用に関するセミナーの開催	中小・小規模企業のICT化促進の、セミナー等を通じたICT導入の情報発信を行うとともに、商工会議所の取引サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進に努めた。 セミナー：6回
パソコン教室の実施	平成28年4月に、高松丸亀町商店街壱番館内に、地域住民・会員事業所の従業員を対象とした、入門レベルから資格対策までの幅広いニーズに対応し、受講者のスケジュールに合わせて自由に受講設定が可能なパソコン教室を開講した。 平成30年度延利用人数：24,117人



2019新春AI講演会



高松商工会議所パソコン教室の実施

I. 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(7) 中小企業再生支援

事業	概要
香川県中小企業再生支援協議会事業	中小企業等の再生についての幅広い知識と豊富な経験を有する常駐専門家（金融機関OB、中小企業診断士）が中心となり、金融機関、外部専門家との連携のもと、再生に向けた相談、助言から再生計画策定まで、きめ細かな支援をすることを目的として実施した。 (1) 相談延べ件数：69件 (2) 相談実企業数：25事業所 (3) 窓口相談対応企業数：25事業所・経営改善計画策定支援完了企業数13事業所（設立以来の累計273件）
香川県経営改善支援センター事業	財務上の問題を抱えている中小企業・小規模事業者を対象に、金融機関及び税理士等の認定支援機関との連携の下、経営改善・事業再生への取組みを支援することを目的として実施した。 (1) 相談件数：87件 (2) 利用申請件数：51件 (3) 計画策定費用支払申請件数：69件

I . 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(8) 消費税軽減税率対応策窓口相談等事業の実施

事業	概要
消費税軽減税率対応策 窓口相談等事業の実施	消費税率の引上げや消費税軽減税率制度の導入その他の制度変更の円滑な実施に向けて、講習会の開催や相談窓口の設置、周知等を行う事業を実施することにより、消費税軽減税率制度の導入に伴い対応が必要となる中小企業者等の事業活動を円滑に支援しつつ、適正に消費税を転嫁できるよう支援を行った。 巡回訪問・窓口指導等実施件数1,059件 セミナーの開催：5回



消費税軽減税率対応策セミナー

(9) 中小・小規模企業へのBCP対策支援

事業	概要
中小・小規模企業への BCP対策支援	セミナー等によるBCP策定に要する知識等の提供を行った。 セミナーの開催：4回



BCP策定支援個別相談

I. 中小・小規模企業の活力強化

1. 中小・小規模企業の経営力向上支援

(10) その他中小・小規模企業の経営力向上支援

事業	概要
経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）	小規模事業者等が抱えている問題点の解決を支援し、経営上の諸問題を抱えている企業に直接エキスパート（専門家）を派遣し支援を行った。 相談件数：45件
講習会開催事業	セミナー等により中小企業の活性化・持続的成長を図る。 セミナーの開催：40回
経営安定特別相談室事業	受注・販売の不振、赤字の累積、手形の決済などの相談に応じた。 相談件数：4件
小規模事業者経営改善貸付（マル経融資）	経営改善を図ろうとする小規模事業者の方々をバックアップするため、高松商工会議所の推薦に基づき日本政策金融公庫より融資を行った。 (1)推薦件数：69件 (2)推薦金額：41,330万円



完全理解！基礎から分かる実践的労務管理講座



新入社員研修講座

I . 中小・小規模企業の活力強化

重点施策1：中小・小規模企業の経営力向上支援 成果指標

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
窓口・巡回相談件数	経営指導員等による窓口・巡回相談件数	13,170件/年	12,145件/年	14,400件/年
経営分析件数	事業所の経営分析実施件数	144件/年	184件/年	150件/年
事業計画策定事業所数	経営に関する事業計画策定事業所数	99社/年	53社/年	130社/年
創業計画策定支援回数	起業者の創業計画策定支援回数	94回/年	79回/年	100回/年
事業引継ぎ支援完了件数	事業引継ぎ支援センターにおける事業引継ぎ支援完了件数	7件/年	2件/年	15件/年

I. 中小・小規模企業の活力強化

2. 雇用・労働力確保対策の推進

少子高齢化を踏まえ、中小企業における人手不足を補うとともに、一層の生産性向上を図るため、就職面接会の開催等を通じて企業と多様な人材のマッチングの場の提供を行った。

また、就職活動を控えた学生等に地元企業の情報・魅力を発信するとともに、都市部の多様な人材に向けて、地方の魅力、地元企業の魅力を発信する等によりUIJターンの促進を図った。

(1) かがわーくフェア(就活セミナー&就職面接会)の実施

事業	概要
かがわーくフェア(就活セミナー&就職面接会)の実施	大学・短大・専門学校の卒業予定者等を対象に合同就職面接会の開催 かがわーくフェアの開催：3回



(2) 香川県地域ジョブ・カードセンター事業の推進

事業	概要
香川県地域ジョブ・カードセンター事業	「ジョブ・カード制度」の普及促進を図るため、企業におけるジョブ・カード制度の活用を推進することを目的として、企業を対象とした雇用型訓練等の周知広報、ジョブ・カード制度を活用する企業に対する支援等を実施した。 (1)訓練修了企業数：80社 (2)訓練修了者数：80人 (3)正社員化数：71人



かがわーくフェアの開催

I . 中小・小規模企業の活力強化

2. 雇用・労働力確保対策の推進

(3) 無料職業紹介所の運営及び地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業

事業	概要
地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業	地域中小企業人材確保支援等事業により、地域の多様な人材の中から中小企業のニーズに即した人材を発掘し、紹介・定着まで一貫した支援を行い、中小企業の人材確保に努めた。 (1)人材向け定着支援セミナー：7回 (2)合同就職説明会：1回 (3)専門家等による個別マッチング支援：629件 (4)専門家等による定着支援個別相談事業の実施：27件 (5)かがわのキラリ企業セレクション：20社



人事担当者向けセミナー



合同就職説明会の開催

I. 中小・小規模企業の活力強化

2. 雇用・労働力確保対策の推進

(4) UIJターン就職に関する事業の協力

事業	概要
UIJターン就職に関する事業の協力	県や市が実施する事業に協力するとともに、前述の地域中小企業人材確保支援等事業においても県外の人材発掘に努めた。 (1)首都圏交流会 (2)香川県移住フェアin東京2018 (3)うどん県で働こうプロジェクト推進協議会 (4)高松市移住体験ツアー(先輩移住者等との交流会) (5)「日本一小さい県の、手に届く幸せ探し ちょうどいいくらいかたとはたらきかた」



首都圏交流会



香川県移住フェアin東京2018

I . 中小・小規模企業の活力強化

2. 雇用・労働力確保対策の推進

(6) 人材育成支援事業の実施(各種検定試験の実施)

試験名・実施回数等	受験者数 (人)	試験名・実施回数等	受験者数 (人)
珠算能力検定試験 (3回)	819	福祉住環境コーディネーター検 定試験 (2回)	355
珠算随時検定試験 (11回)	499	環境社会 (eco) 検定試験 (2回)	316
簿記検定試験 1級 (2回) , 2・3級 (3回)	1,779	ビジネスマネジャー検定試験 (2回)	172
リテールマーケティング (販売士) 検定試験 1級 (1回) , 2・3級 (2回)	209	メンタルヘルス・マネジメント 検定試験 Ⅰ種 (1回) , Ⅱ・Ⅲ種 (2回)	609
カラーコーディネーター検定試 験 (2回)	42	電卓技能検定試験 (3回)	313
ビジネス実務法務検定試験 (2回)	185	電卓技能随時検定試験 (7回)	78

I . 中小・小規模企業の活力強化

【重点施策2:雇用・労働力確保対策の推進 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
正社員化数	ジョブ・カードを活用した 職業訓練により正社員 となった人数	30人/年	35人/年	70人/年
職業紹介(就 職者数)	無料職業紹介所の職業 紹介により就職した人 数	5人/年	0人/年	20人/年

I . 中小・小規模企業の活力強化

3. 健康経営の普及・啓発

人材確保や生産性の観点から、従業員の健康増進を戦略的に推進する健康経営の普及・啓発に努めた。

(1) 健康経営の普及・啓発

事業	概要
健康経営の普及・啓発	企業活力や生産性の向上等組織の活性化を図り、業績向上を目指すためには、従業員の健康保持・増進が不可欠であることから、「健康経営セミナー」を開催し、健康経営への取組みについて普及・啓蒙を図った。 セミナー開催：1回
メンタルヘルス対策並びに介護離職防止策の推進	健康経営支援策の一環として、全国商工会議所の休業補償プラン（メンタルヘルス疾患・介護補償コース）を推進した。 加入者：132人

【重点施策3：健康経営の普及・啓発 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
健康経営に取り組む 会員事業所数	県と協会けんぽ香川支部が協働して実施している「事業所まるごと健康宣言」に取り組む会員事業所数	16社	68社	100社

Ⅱ．地域の活性化

1. 魅力あふれる観光と地域資源を活かした地域産業の振興支援

観光ニーズの変化に対応するため、関係機関と連携し、外国人観光客が安心かつ快適に観光を楽しめるよう、受入環境の整備を行い、おもてなし向上のための体制づくりを図るとともに、高松ならではの伝統的な産業を活かした体験・交流型産業観光の開発を行った。

(1) 観光客等の誘致・受入環境の整備

事業	概要
観光客等の誘致・受入環境の整備	インバウンド需要に対応する「おもてなし力向上セミナー」の開催等、受入環境の整備への取組を行った。 (1)おもてなし力向上セミナー開催：2回 (2)インバウンド向けグループレッスン ①英語：2回 ②中国語：2回



インバウンド向けグループレッスン

Ⅱ．地域の活性化

1. 魅力あふれる観光と地域資源を活かした地域産業の振興支援

(2) 地域の産業を活かしたニューツーリズムの創造

事業	概要
高松産業観光の推進 産業観光促進HP「DISCOVER SANUKI」	高松ならではの体験を、観光客が気軽に検索から予約ができるよう、DISCOVER SANUKIを立ち上げた。サイト上では、高松市内の体験スポットを取材したエピソードや体験風景の写真が確認できるほか、体験スポットを効果的に楽しくめぐることができる観光モデルコースを掲載した。 掲載企業数：22社
高松盆栽体験受入施設の支援 平成30年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業 「平成30年度 THE FIRST BONSAI EXPERIENCE」	地域の伝統産業である「高松の盆栽」を材料として、観光のトレンドである体験型観光商品（コト消費）を開発し、提供基盤を整備することで、香川県の観光地としての地位向上と、観光消費金額の増大を図る調査研究を行った。 (1)委員会開催：3回 (2)ワーキンググループ開催：6回 (3)先進事例調査：3回
盆栽ワークショップ講師育成事業 「BONSAI RECORD」	高松市内の事業者を対象に、盆栽の取扱いに関する参加型の講座を開催した。全過程終了後には盆栽の取扱いに関する基本的な技能を習得できるカリキュラムとし、盆栽の体験型観光を提供する担い手として、観光産業活性化に寄与できるよう実施した。 (1)開催講座回数：9回 (2)参加企業数：7社

Ⅱ. 地域の活性化

1. 魅力あふれる観光と地域資源を活かした地域産業の振興支援

(2) 地域の産業を活かしたニューツーリズムの創造



BONSAI RECORD



THE FIRST BONSAI EXPERIENCEワーキンググループ



Ⅱ．地域の活性化

【重点施策1：魅力あふれる観光と地域資源を活かした地域産業の振興 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
産業観光受入事業 所実績数	高松の地場産業を活かした体験・交流型産業観光における観光客受入れ事業所数	16件	22件	20件

Ⅱ．地域の活性化

2. 中心市街地・商店街の活性化

商店街全体の活性化を図るため、回遊性をもたらすイベントの実施、中心市街地全体を網羅した観光マップの作成を行うとともに、次世代を担うリーダーの育成に努めた。

(1) 中心市街地活性化に関する事業の総合調整や事業の推進

事業	概要
高松中央商店街の回遊性をもたらすイベント「ぐるぐる商店街」（全3回）	高松中央商店街内で同じ日にイベントを行うことで、来訪者に中心市街地を回遊させる仕組みを作った。県産品のワークショップを開催し、同時に県産の肉、野菜、果物などを会場で提供することにより、参加者に商店街と県産品の両方の魅力を伝えるもの。また、インバウンド旅行客に対して、地域の魅力に触れることのできる体験型観光を提供し、高松の観光地としての魅力・地位を向上させた。8月、10月、12月の年3回開催。 第1回 日 時 平成30年 8月10日 テ ー マ 「夏休みは商店街におまかせ」 第2回 日 時 平成30年10月13日 テ ー マ 「商店街で秋の夜長」 第3回 日 時 平成30年12月28日 テ ー マ 「手づくりのお正月」

Ⅱ．地域の活性化

2. 中心市街地・商店街の活性化

(1) 中心市街地活性化に関する事業の総合調整や事業の推進



ぐるぐる商店街 Vol.1



ぐるぐる商店街 Vol. 3



ぐるぐる商店街 Vol. 2



Ⅱ. 地域の活性化

2. 中心市街地・商店街の活性化

(2) 次世代のリーダー育成

事業	概要
次世代のリーダー育成	各商店街・周辺地域の後継者および若手事業主等を対象とした、次世代のリーダー育成のための講習会を開催した。 (1)次世代のリーダー育成事業にかかる意見交換会、勉強会：2回 (2)セミナーの開催：4回



「求められるリーダー像」～ケーススタディ



次世代リーダースキルアップ研修

Ⅱ. 地域の活性化

【重点施策2：中心市街地・商店街の活性化 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
中央商店街の空き店舗率(※1)	高松中央商店街店舗立地動向調査(空き店舗調査)における全フロアの空き店舗率	17.0%	17.0%	14.2%
中央商店街の通行量(※2)	高松中央商店街通行量調査における通行量(対象者:中学生以上の男女)	121,562人	115,053人	150,000人
中央商店街連携イベント数	商店街全体の回遊促進を目的として実施したイベント数	0回	4回	3回

Ⅱ．地域の活性化

3. 地域社会におけるリーダーシップの発揮

県や市、国等に対して積極的な提言・要望活動を行うとともに、広く一般にも会議所の活動を理解してもらうため、メディアを通じた広報の強化を行い、地域社会でのプレゼンスに努めた。

事業	概要
会報「インフォメーションたかまつ」の充実・発行（月刊）	発刊日 毎月10日 発行部数 5,200部
業種別業界景気動向調査	6月・9月・11月・3月の実施
中小企業景況調査	6月・9月・11月・3月の実施
L O B O調査（早期景気観測調査）	毎月実施

Ⅱ．地域の活性化

3. 地域社会におけるリーダーシップの発揮

【重点施策3：地域社会におけるリーダーシップの発揮 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
メディア掲載件数	商工会議所の取組みが新聞やテレビ等のメディアに取り上げられた件数(延件数)	一件/年	54件/年	50件/年

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

1. 会員サービス事業の充実

会員事業所の情報発信並びに収益力の向上等、会員サービス事業の一層の充実を図るため、会員相互の交流・親睦の機会の提供、各種共済制度の実施、新規サービス事業の企画・開発等、会員満足度の向上に努めた。

また、中小・小規模企業の多様化・専門化する経営課題に対応するため、職員の能力向上や意識改革に努めるとともに、より質の高い会員サービス提供に向けて、会費や収益事業による自己財源の充実等、財政基盤の強化に取り組んだ。

(1) 会員交流・親睦の促進

事業	概要
CCI 夏季会員交流会	日 時 平成30年 7 月31日 場 所 高松国際ホテル 出席者 151人
第13回会員親睦ゴルフ大会	日 時 平成30年11月16日 場 所 高松グランドカントリークラブ 出席者 39人（15事業所）
新春会員名刺交換会	日 時 平成31年 1 月 7 日 場 所 J R ホテルクレメント高松 出席者 311人

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

1. 会員サービス事業の充実

(1) 会員交流・親睦の促進



第13回会員親睦ゴルフ大会



新春会員名刺交換会



CCI夏季会員交流会

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

1. 会員サービス事業の充実

(2) 各種共済制度の推進

① 共済制度

共 済 制 度 名							加入事業所	加入者(人・件)	加入口数・台数
生		命		共		済	410	1,618	5,714
特	定	退	職	金	共	済	326	2,045	14,196
経	営	者	年	金	共	済	8	13	19
総	合	福	祉		共	済	10	10	
個	人	年	金		共	済	10	10	
終	身	保	障		共	済	27	30	
特	定	疾	病	保	障	共 済	1	1	
終	身	医	療		共	済	83	133	
せ	と	う	ち	総	合	補 償 共 済	56	56	
集	団	扱	損	害	保	険	31	49	
火		災		共		済	4	5	
香川県商工会議所連 合会扱い		団 体 扱 月 払 保 険					313	455	
		ビ ジ ネ ス J ネ ク ス ト					19	19	
		ま ご こ ろ 共 済 (自動車事故費用共済)					17	17	32
		西 日 本 自 動 車 共 済					5	12	12
合 計							1,320	4,473	19,973

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

1. 会員サービス事業の充実

(2) 各種共済制度の推進

② 保険制度

保 険 制 度 名	加入事業所(件)	備 考
中 小 企 業 P L 保 険	153	中 小 企 業 向
全 国 商 工 会 議 所 P L 団 体 保 険	2	中 堅 ・ 大 企 業 向
海 外 P L 保 険	14	海 外 輸 出 向 け
休 業 補 償 プ ラ ン	93	
情 報 漏 え い 賠 償 責 任 保 険 制 度	20	
業 務 災 害 補 償 プ ラ ン	746	
ビ ジ ネ ス 総 合 保 険	250	

③ 小規模企業共済・倒産防止共済

区 分	人 数 等	
小 規 模 企 業 共 済	加入者数	1,238人
倒 産 防 止 共 済	加入者数	220人

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

【重点施策1: 会員サービス事業の充実 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
共済制度加入事業 所数	年度末における各種 共済制度加入事業所 数	2,284件	2,598件	2,400件

Ⅲ. 会員サービスの充実と組織の強化

2. 運営基盤と財政基盤の強化

社会の変化や多様化・専門化する経営課題に対応できるよう職員の能力向上を図るとともに、各種事業を積極的に展開するため、収益事業等の自己財源の充実に努めた。

【重点施策2:運営基盤と財政基盤の強化 成果指標】

指標名	指標の概要	現状値		目標値 (33年度)
		(27年度)	(30年度)	
会員数	年度末における会員数	4,719人	4,767人	6,000人
既存事業の改善及び新規事業創出件数	職員政策研究が事業の改善、新規事業の創出に結びついた件数	－件	2件	10件

IV. 青年部

1. 若手後継者の育成支援等事業の実施

平成30年度は、川西健雄会長のもと「Mission Passion Action ～地域で必要とされるリーダー集団をめざして～」をスローガンに、「地域のリーダー」をつくる、「仲間」の輪を広げる、他商工会議所青年部や他団体との連携をすることで「チャンス」をつくる、の3テーマを掲げて事業を展開した。

主な事業	概 要
総会・例会事業	自企業の発展、研修と研鑽を目的とした例会事業を実施した。 総会：3回 例会：5回
サンセットビアガーデンinサンポート高松	さぬき高松まつり協賛事業としてイベント運営ならびに飲料等の販売を行った。 日 時 平成30年8月12日～13日 場 所 サンポート高松 大型テント広場
四国Yランドリーグ Plus!	他単会との交流をメインとしたソフトボール大会への参加 日 時 平成30年11月3日 場 所 河野別府公園市民グラウンド（愛媛県松山市）



定時総会・卒業式



サンセットビアガーデン

V. 女性会

1. 若手後継者の育成支援等事業の実施

平成30年度は、岩崎会長のもと例会等の研修を通して研鑽やお花見などで懇親を深めたほか、「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録に向けた活動の一環として、お遍路さんの道しるべとなる「石柱」の設置、第53回さぬき高松まつり総おどりに参加した。

主な事業	概 要
「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産化推進事業 遍路道 道しるべの石柱設置	世界遺産登録に向けた活動の一環として、お遍路さんの道しるべとなる「石柱」の設置した。 日 時 平成30年11月1日 場 所 一宮寺仁王門前
第53回さぬき高松まつり総おどり	第53回さぬき高松まつり総おどり一元放送連の「一合まいた」に参加した。 日 時 平成30年 8月14日 場 所 高松市中央通り
弥生茶会	流派を問わず茶文化に親しんでもらうために茶会を実施した。 日 時 平成31年 3月17日 場 所 大西・アオイ記念館



第53回さぬき高松まつり総おどり



石柱設置（一宮寺仁王門前）